

4. アンカヴァーリング・ザ・ヴォイス

講師：平井久仁子

あなたの声に無意識に掛けられてしまっている覆いを丁寧に
取り去って、本来の声を取り戻します。体に余分な力みがない
状態で、全身を楽器のように響かせて歌います。歌が苦手
とっていらっしゃる方こそ大歓迎です。じょうずに、きちんと
歌うことよりも、声の響きを夢中で探求していくうちに、今
まで聞いたことも無い自分の声に出会うでしょう。

〈講師紹介〉アンカヴァーリング・ザ・ヴォイスをフィンランドの歌の学
校(Laulukoulu)で学び卒業。その後ドイツで歌唱療法を学びディ
ロマ修得。アントロポゾフィー歌唱療法士。東京都東久留米市で発声
法の指導、医師と協力して歌唱療法を行っている。

5. 音を止めるテクニック

講師：吉良 創

・すべてのレベルの人

メロディを弾く腕と手の動きを止めることなく、音（弦の振
動）を止めるテクニックを身につけるための簡単な練習を、繰
り返して行いたいと思います。音を止められるようになりた
い方、どのレベルの方もどうぞ!

〈講師紹介〉アンナマリー・ローリングにライアーを学ぶ。南沢シュ
タイナー子ども園理事。滝山しおん保育園園長 ライアー実践家。

◆ライアーオーケストラ

会報20号付録楽譜から以下の曲を演奏する予定です。

1日目 「栄あれ神よ」「聖ミカエルのうた」
「わらべうたメドレー」

2日目 「太陽は古の調べを」「花はほほえみ」
「2つの日本の子守唄」

☆弾くことができる曲だけ参加していただき、あとは演奏を聴
くだけでもかまいません。

■ピッチは a=432hz で行ないます。

■持ち物・譜面台 ・会報付録楽譜20号

■宿泊について

「東横 INN 西武池袋線東久留米駅西口」が便利です。
また池袋(または所沢)のホテルも便利です。

■連日参加の方は 16 日の講座までライアーを会場に置いて
帰ることができます。

■大会中のライアーのレンタル(有料)をご希望の方はご相談
ください。

■参加費について

2日間 10,000 円(1日のみは 6,000 円)

*できるだけ2日間で参加ください。

*交通費が往復2万円以上の方には交通費援助を考えています。
申込はがきにご記入ください。

*上記に該当しない方で、交通費その他で、ご事情のある方は
ご連絡ください。

■参加申し込みについて

・ライアー響会会員のための集まりです。

・同封の申込はがきにご記入の上、**早めの投函にご協力を
お願いします。**

〒285-0831 千葉県佐倉市染井野 2-15-6 八幡理恵子宛

・参加費(10,000円または 6,000 円)を同封の振込用紙で
お振込みください。

口座間送金や電信振替もご利用ください。

郵便振替口座	00180-8-570665
加入者名	ライアー響会
他金融機関から	〇一九店 570665

***はがきの投函後、1 週間以内にお振り込みください。**

*ご入金の確認後メールで受付完了のご連絡をし、その後分科会の
資料がある場合には PDF でお送りします。

*確認にある程度の時間がかかることがあります。

*振り込まれた参加費の返金はできませんのでご了承ください。

■申し込み期限 8月20日

*8月11日から8月16日まで響会は休みとなります。

■会場へのアクセス

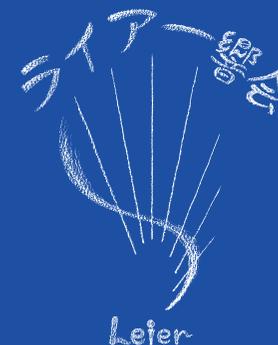
西武池袋線東久留米駅北口下車徒歩5分
成美教育文化会館 東京都東久留米市東本町8-14



「ライアー 2024 東京」のお問い合わせ

E-Mail hibiki@leierkyokai.jp

Fax/Tel 043-463-2292 八幡



会員のための集まり No.20

ライアー 2024 東京

LEIER 2024 TOKYO

2024年9月14日(土) 15日(日)

場所

成美教育文化会館 (東京都東久留米市)

今回はドイツからクリスティアン・ギールシュ氏をお迎えします。「라이어、『聴くこと』と『私』」というテーマで、2日間にわたり、お話とワークショップを通して音楽的な発見をめざします。「単に耳を傾けるだけでなく、라이어を弾くのはもちろんのこと、自ら歌ったり、動いたり、曲を

聴いたり、さまざまな体験をしていただきたい」とおっしゃっています。

また、1日目の夜にはミニコンサートも予定されています。라이어をさらに深める時間を、皆さまとともにしたいと思います。

LEIER 2024 TOKYO PROGRAMME

라이어 2024東京 プログラム

9月14日(土)

9:30～ 受付・調弦

10:00～10:05 はじまりの演奏

10:05～10:10 開会のあいさつ

10:10～10:25 みんなで歌

10:25～10:40 みんなで라이어

10:40～12:20 お話「『聴くこと』の本質について、そして라이어が私たちに教えてくれること」
クリスティアン・ギールシュ氏 通訳：加地宏行氏

12:20～13:40 昼食

★12:40～13:20 楽譜販売

13:40～15:20 分科会(1)

15:30～16:10 コーヒーブレイク

16:20～17:30 라이어オーケストラ I

17:30～18:40 夕食

18:40～19:40 라이어ミニコンサート
演奏：クリスティアン・ギールシュ氏

◆加地宏行氏(ドイツ語通訳) 1983年大阪生まれ。2003年オーストラリアにて人智学と出会う。2005年から人智学を広く知ってもらうための月刊誌「375」を友人と共に発行。フリーランスのデザイナーとして人智学関連書籍の装丁などに携わる。2015年、ドイツ・シュトゥットガルトのキリスト者共同体自由大学に入学。2020年司祭聖化を受け、プフォルツハイム集会に赴任し活動を始める。現在、東京・久が原集会の担当司祭として活動している。

9月15日(日)

9:30～ 調弦

10:00～10:05 はじまりの演奏

10:05～10:20 みんなで歌

10:20～12:00 ワークショップ「音にいのちを吹き込もう！」
～라이어のオリジナル曲をさまざまな方法で弾いてみよう～
クリスティアン・ギールシュ氏 通訳：西川多江子氏

12:00～13:20 昼食

★12:20～13:00 楽譜販売

13:20～14:50 分科会(2)

15:00～16:10 라이어オーケストラ II

16:15 閉会のあいさつ

◆クリスティアン・ギールシュ氏(Christian Giersch)

1951年生まれ。1971年に人智学に出会い、ドイツのシュトゥットガルトで教会音楽と作曲を学ぶ。1978年からユリウス・クニーリムら数人の教師のもとで라이어を学ぶ。1982年から2014年まで、シュトゥットガルトのシュタイナー学校、ミヒャエル・パウアーシューレで音楽教師を務める。라이어演奏者として活動するほか、라이어のための作曲も数多く手がけている。学校での仕事を終えた後、マルティン・トビアッセンと共に「라이어演奏のための国際サマーアカデミー」を創設し、2018年から毎年ドイツのゼーハウス城で開催している。

◆西川多江子氏(英語通訳) お茶の水女子大学文教育学部史学科卒業。会議通訳者養成スクールで研修の後、通訳者として通訳及び翻訳に従事。(株)インターグループ法人研修部講師。라이어の響きに魅せられ、小倉さち子氏のもとで라이어を学ぶ。

◆分科会

5つの分科会からひとつ選びます。2日間通してご参加となります。

*各分科会の会場の収容人数等により、お申し込みが多数になった場合は、先着順といたします。

1. 現象研究～라이어の質を探る～

講師：勝田恭子

・すべてのレベルの人

라이어とはどのような質を持った楽器なのでしょう?改めてじっくりと観て、触れて、聴いて、その質を探ってみたいと思います。大切なのは「自分の感覚」、そして共に取り組んでくれる「仲間」です。筆記用具をお持ちください。(定員12名)

〈講師紹介〉ゲータアムム精神科学自由大学医学部門認定アントロポゾフィー音楽療法士。(一社)オーディオペーデにてシュタイナーの音楽教育や音楽療法を学ぶ。現在、医療従事者と協働しながら様々な障がいや病気を抱える方々と関わっている。

2. ラ이어演奏を運動芸術とするために

講師：田原眞樹子

・すべてのレベルの人

音楽の旋律の中に潜む根源的なフォルムを、라이어を弾きながら、オイリュトミーを動きながら体験します。

今回は「運動芸術として라이어奏」をオイリュトミー初心者だと自認されている方も実感していただける内容です。どなたでもご参加ください。

〈講師紹介〉シュトゥットガルト オイリュトメウムでの学びの間にユリウス・クニーリム氏を通して라이어に出会う。卒業後「라이어演奏を運動芸術とするために」をテーマに、라이어演奏の中にオイリュトミーを流し込む活動を始める。現在、大人のためのオイリュトミー講座カスターリア、라이어講座音賀以の会を主宰。福岡シュタイナー学園・どんぐり自然学校・松原シュタイナー土曜学校などで、子どもたちのオイリュトミーを担当している。

3. 音の動きを見て感じて弾く

講師：泉本信子

・初級・中級の人

J.クニーリム編「Spielbuch」から数曲を選び、音の動きに注目しながら、いろいろな時代の響きを楽しみましょう。やさしいパートもあります。(定員25名)

〈講師紹介〉スザンネ・ハインツ、ヴォルフガング・フリーベらに라이어を学ぶ。라이어クラスをもつと共に「라이어音楽コース」を主宰。라이어デュオ、トリオの活動もする。